

平成 29 年度 第 2 回理事会

場所：富山市民病院

日時：平成 29 年 5 月 8 日(月)19:00～

参加者：田村、松岡、島津、小倉、松本、橋爪、高林、作田、谷口、丸本、吉波、浅生
田邊、古澤 財務部 藤井、広野

〈報告事項〉

1. OT 協会より 29-30 年度生涯教育推進委員の推薦依頼－谷口理事継続で推薦（協会より女性会員を推薦するようにとの要請）
2. OT 協会より特別支援教育に関わる士会担当者の推薦依頼－松本氏（くろべ工房）継続で推薦。昨年の東海北陸 OT 学会で現状報告済み。
3. 47 都道府県委員会－4 月 22, 23 日 東京 松岡副会長出席
主に福祉用具対策委員会、災害対策室、次世代育成研修について報告。次回 7 月 1, 2 日は松岡副会長出席し、島津事務局長もオブザーバー参加する。
4. 都道府県連絡協議会 最終事業報告－記念誌の刊行、各支部への助成金 2 万円の配布、OT 協会へ記念品（絵画）の贈呈
5. 29 年度 OT 協会「特別表彰」－県士会より田村会長を推薦したが、表彰審査会より推薦に至らないとの通知
6. OT 協会国際部より国際交流実態調査の依頼－渡邊氏（富山医療福祉専門学校）に依頼
7. 教育部－6 月総会時の新人研修の講義担当を能登教育部長から谷口理事に変更
8. 災害リハ委員会－4 月 21 日 県リハ吉野 Dr 中心に富山 JRAT 設置に向けての会議開催
PT・OT・ST・介護支援専門員の担当者参加
9. 県学会進捗状況－学会テーマを決定

〈検討事項〉

1. 28 年度決算報告、29 年度予算案
予算案で約 700 万円の繰越金となり約 100 万円のプールが可能。毎年この金額でプールできれば 10 年後には事務員を雇用することが可能となる。
事務局からの会費の納入のお知らせに 4 月 1 日からの振り込みと明記する。
2. 平成 29 年度功労表彰予定者
辰己 真理子氏（富山老人保健施設）、清水 知子氏（介護老健シルバーケア今泉）、澤田 淳子氏（介護老健サンセリテ）、池田 佳奈氏（介護老健西町セントラル・ヴィレー）、

赤尾 智子氏（富山赤十字病院）、稲垣 裕子氏（県立中央病院）

3. 各部長、委員長への委嘱状、公文書を作成し事務財務担当者会議で配布する。
4. 新入会員の部会等への配属を総会時の新人研修会で配布する。総会時の役員紹介や新人歓迎会で顔合わせできるようにする。
5. OT 協会福祉用具対策委員会より「生活行為工夫情報モデル事業」参加士会の募集今年度の県士会としての参加は見送る。福祉用具相談システムの啓発のためにも各施設から福祉用具の事例を集めていくことを検討してはどうか。澤木福祉用具相談システム委員長、桐山担当理事と相談する。